

第三十七條

低利資金ノ融通ハ鑛業所ヨリ借受タル上
台金ト會員ノ積立ヲタル善種金トテ之ヲ行フ
資金ノ融通ハ通常一人ニ付金五十圓ヲ限度トス
善種金ノ積立ヲ有スル者其掛戻ヲ受クルモ尚
不足ナルニ依リ之ヲ融通ヲ申出タル片ハ前項
限度以外更ニ金五十圓並ニ範圍ニ於テ融
通申出當時現在善種金積立額ト同額
並ニ融通ヲ受クルコトヲ得

第三十八條

善種金ノ積立ヲ有スル者ニ資金ノ融通ヲ
為スニハ先善種金ノ掛戻ヲ為シ尚不足ナル
片ニ於テ資金ヲ融通スルモノトス
融通金ノ利子ハ貸付當月ヨリ返済當月
マテ月五厘トス但十六日以後ノ貸付並ニ十五

第三十九條

資金ノ融通ハ前條第一項又貸付ニ依ル
限度以内ハ支部長當該區長當該幹事ノ
調査ニ據リ全限度以上ハ理事會ノ調査ニ依
リ本部之ヲ貸付ケルモノトス但限度以内ノ融
通ニシテ緊急ノ必要アル場合ニ就テハ本部
ノ承認ヲ經テ便宜ノ方法ヲ採ルコトヲ得
資金ノ積立ハ相當ノ保証人ヲ定ム之ト連署
ノ上別ニ定ムル様式ニ依リ証書ヲ差入ルルモノ
トス

第三十條

資金ノ返済方法ハ貸付ノ際之ヲ定ム返済金ノ
取立ハ別子鑛業所經理課ニ依頼シテ豫メ
定ムラレタル方法ニ依リ給與金ノ中ヨリ引去